



平成27年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年9月8日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4238 URL http://www.miraial.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山脇 秀夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長兼経営企画室長 (氏名) 森平 伊織 TEL 03 (3986) 3782
 四半期報告書提出予定日 平成26年9月9日 配当支払開始予定日 平成26年10月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第2四半期の連結業績（平成26年2月1日～平成26年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第2四半期	4,799	16.8	538	46.2	687	53.5	500	65.7
26年1月期第2四半期	4,110	△34.6	368	△72.2	447	△66.9	301	△65.3

(注) 包括利益 27年1月期第2四半期 549百万円 (81.3%) 26年1月期第2四半期 303百万円 (△65.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第2四半期	55.65	—
26年1月期第2四半期	29.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年1月期第2四半期	18,663	15,403	82.5	1,713.68
26年1月期	17,613	15,123	85.9	1,682.57

(参考) 自己資本 27年1月期第2四半期 15,403百万円 26年1月期 15,123百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	30.00	—	30.00	60.00
27年1月期	—	10.00	—	—	—
27年1月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

(注) 期末配当を未定としておりましたが開示いたします。詳細は添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

3. 平成27年1月期の連結業績予想（平成26年2月1日～平成27年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,850	5.9	610	6.4	770	5.0	580	30.9	64.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

(注) 通期業績予想を未定としておりましたが開示いたします。詳細は添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年1月期2Q	10,120,000株	26年1月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	27年1月期2Q	1,131,756株	26年1月期	1,131,756株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年1月期2Q	8,988,244株	26年1月期2Q	10,119,044株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおりません。実際の業績等は、業況の変化により、予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げの影響を受けながらも緩やかな景気回復基調にて推移しました。また、米国や欧州における失業率改善など、世界経済も持ち直し局面にあると見られますが、中国をはじめとする新興国経済の成長鈍化が、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。

このような経営環境の中、当社グループの主力事業であるプラスチック成形事業の主要販売先である半導体業界は、在庫調整からの回復局面において、スマートフォンやタブレット端末などといったモバイル分野の需要を中心に堅調に伸び、シリコンウエハの出荷が増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,799百万円（前年同期比16.8%増）、営業利益は538百万円（前年同期比46.2%増）、経常利益は687百万円（前年同期比53.5%増）、四半期純利益は500百万円（前年同期比65.7%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(プラスチック成形事業)

当事業の主力製品である300mmシリコンウエハ出荷容器「FOSB」は、好調なウエハ市況や、一部顧客における季節的な需要増等に支えられ、堅調に推移しました。利益面においても、出荷数量の増加や減価償却の進行等により増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,359百万円（前年同期比19.8%増）、営業利益は767百万円（前年同期比14.9%増）となりました。

(成形機事業)

当事業の主力製品である成形機は、利益を確保できる案件と機種への選択と集中を継続して行ったこと、グループ内での機械及び金型の販売が計上されたこと等により、前年同期比で増収増益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は637百万円（前年同期比35.3%増）、営業利益は72百万円（前年同期比334.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて847百万円増加し、12,169百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加430百万円、受取手形及び売掛金の増加495百万円があったこと等によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて202百万円増加し、6,494百万円となりました。これは主に、減価償却の進行をはじめとした有形固定資産の減少239百万円、保険積立金の減少69百万円があったものの、投資有価証券の増加535百万円があったこと等によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて763百万円増加し、2,472百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加402百万円、未払法人税等の増加211百万円があったこと等によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて6百万円増加し、788百万円となりました。これは主に、繰延税金負債の減少34百万円があったものの、退職給付引当金の増加42百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて279百万円増加し、15,403百万円となりました。これは主に、四半期純利益500百万円の計上、配当金の支払269百万円による減少があったこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ930百万円増加し、5,224百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,222百万円（前年同期は得られた資金161百万円）となりました。売上債権の増加額495百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益705百万円、減価償却費265百万円、仕入債務の増加402百万円、その他の流動負債の増加247百万円等により資金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、4百万円（前年同期は得られた資金1,490百万円）となりました。有形及び無形固定資産の取得による支出299百万円、投資有価証券の取得による支出458百万円等があったものの、定期預金の払戻による収入500百万円、有形及び無形固定資産の売却による収入84百万円、保険積立金の払戻による収入181百万円等により資金が増加したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、296百万円（前年同期は使用した資金467百万円）となりました。長期借入れによる収入30百万円があったものの、配当金の支払額269百万円、長期借入金の返済による支出42百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

＜通期業績予想について＞

当社グループが主要販売先としている半導体業界は、事業環境の変動が激しく、合理的な業績予想が困難であったため、通期予想を開示しておりませんでした。

第2四半期連結累計期間の半導体業界およびシリコンウエハ市場は、昨秋以降続いていた生産調整からの回復に加え、スマートフォンやタブレット端末などといったモバイル分野を牽引役として伸びを見せました。第3四半期以降においては、再度の在庫調整局面突入と、主力製品FOSBのリユース率上昇を予測していることから、下期業績は厳しいものとなる見込みであります。通期においては、上期業績が堅調に推移した影響もあり、当連結会計年度の売上高を8,850百万円(前期比5.9%増)、営業利益を610百万円(前期比6.4%増)、経常利益を770百万円(前期比5.0%増)、当期純利益を580百万円(前期比30.9%増)の増収増益と予想し、下記の通り開示いたします。

平成27年1月期連結業績予想（平成26年2月1日～平成27年1月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	8,850	610	770	580	64.52
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成26年1月期)	8,357	573	733	442	45.61

＜期末配当予想について＞

当社の配当につきましては、利益の一部を内部留保し財務体質の強化を図り、資金需要に備えたうえで、業績に応じて適正に実施してまいりたいと考えております。今期は、通期業績予想と合わせて当期の期末配当につきましても未定としておりましたが、業績予想と配当性向等を勘案した結果、期末配当予想を1株当たり10円と開示させていただきます。

これにより平成27年1月期の年間配当予想は1株当たり20円（第2四半期末10円、期末10円）となる予定であります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
平成26年1月期	—	30.00	—	30.00	60.00
平成27年1月期	—	10.00			
平成27年1月期(予想)			—	10.00	20.00

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,893,627	8,324,025
受取手形及び売掛金	2,358,232	2,853,961
商品及び製品	268,024	355,418
仕掛品	291,127	312,542
原材料及び貯蔵品	145,771	127,187
繰延税金資産	128,909	154,121
その他	236,568	42,504
貸倒引当金	△46	—
流動資産合計	11,322,215	12,169,762
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,981,113	4,969,073
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,978,226	△3,042,539
建物及び構築物（純額）	2,002,887	1,926,534
機械装置及び運搬具	6,601,714	6,675,100
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,668,996	△5,732,316
機械装置及び運搬具（純額）	932,717	942,784
土地	1,503,589	1,416,858
その他	4,368,390	4,357,904
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,730,677	△3,806,192
その他（純額）	637,713	551,712
有形固定資産合計	5,076,907	4,837,889
無形固定資産		
その他	83,169	73,859
無形固定資産合計	83,169	73,859
投資その他の資産		
投資有価証券	38,359	573,432
保険積立金	919,706	850,270
繰延税金資産	118,245	105,688
その他	55,295	53,053
投資その他の資産合計	1,131,606	1,582,445
固定資産合計	6,291,683	6,494,193
資産合計	17,613,898	18,663,956

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	924,528	1,326,692
1年内返済予定の長期借入金	59,131	32,482
未払法人税等	12,293	223,332
賞与引当金	230,822	234,682
受注損失引当金	83	16,650
製品保証引当金	3,135	1,155
その他	479,208	637,703
流動負債合計	1,709,201	2,472,697
固定負債		
長期借入金	9,719	23,885
退職給付引当金	373,662	416,385
役員退職慰労未払金	131,780	131,780
繰延税金負債	143,556	108,867
その他	122,542	107,336
固定負債合計	781,260	788,255
負債合計	2,490,462	3,260,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	14,471,444	14,701,824
自己株式	△1,759,228	△1,759,228
株主資本合計	15,133,215	15,363,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,778	39,408
その他の包括利益累計額合計	△9,778	39,408
純資産合計	15,123,436	15,403,003
負債純資産合計	17,613,898	18,663,956

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)
売上高	4,110,536	4,799,663
売上原価	2,908,402	3,379,964
売上総利益	1,202,134	1,419,698
販売費及び一般管理費	834,077	881,631
営業利益	368,057	538,066
営業外収益		
受取利息	9,526	4,571
受取配当金	253	9,931
助成金収入	4,981	12,150
保険返戻金	58,598	102,505
受取賃貸料	4,023	3,769
売電収入	—	27,333
その他	3,532	5,033
営業外収益合計	80,914	165,296
営業外費用		
支払利息	941	356
減価償却費	—	15,283
その他	179	304
営業外費用合計	1,120	15,944
経常利益	447,850	687,418
特別利益		
固定資産売却益	476	9,009
受取保険金	2,908	—
訴訟弁済金	—	61,002
その他	29	—
特別利益合計	3,414	70,012
特別損失		
固定資産売却損	—	11,769
減損損失	—	33,837
訴訟関連費用	—	6,341
特別損失合計	—	51,947
税金等調整前四半期純利益	451,265	705,482
法人税、住民税及び事業税	146,439	279,737
法人税等調整額	2,988	△74,504
法人税等合計	149,428	205,232
少数株主損益調整前四半期純利益	301,837	500,249
四半期純利益	301,837	500,249

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	301,837	500,249
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,256	49,186
その他の包括利益合計	1,256	49,186
四半期包括利益	303,093	549,436
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	303,093	549,436
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	451,265	705,482
減価償却費	294,784	265,032
減損損失	—	33,837
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△75	△46
賞与引当金の増減額 (△は減少)	50,310	3,860
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△28,807	42,723
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△5,298	△1,980
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	2,314	16,566
受取利息及び受取配当金	△9,779	△14,503
支払利息	941	356
為替差損益 (△は益)	△218	△0
保険返戻金	△58,598	△102,505
投資有価証券売却損益 (△は益)	△29	—
固定資産売却損益 (△は益)	△476	2,760
売上債権の増減額 (△は増加)	170,842	△495,729
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△203,465	△90,225
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	6,321	97,669
仕入債務の増減額 (△は減少)	△123,806	402,164
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△9,028	81,588
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	72,158	247,066
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△23,702	△113
その他	△13,282	—
小計	572,369	1,194,002
利息及び配当金の受取額	10,987	15,314
利息の支払額	△1,066	△371
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△420,394	13,577
営業活動によるキャッシュ・フロー	161,895	1,222,523
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300,000	—
定期預金の払戻による収入	2,100,000	500,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△390,083	△299,948
有形及び無形固定資産の売却による収入	476	84,115
投資有価証券の取得による支出	△607	△458,949
投資有価証券の売却による収入	30	—
保険積立金の積立による支出	△71,742	△9,582
保険積立金の払戻による収入	152,549	181,523
その他	△226	7,422
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,490,396	4,580
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	30,000
長期借入金の返済による支出	△50,000	△42,483
リース債務の返済による支出	△12,757	△14,575
配当金の支払額	△404,761	△269,647
財務活動によるキャッシュ・フロー	△467,519	△296,706
現金及び現金同等物に係る換算差額	218	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,184,992	930,398
現金及び現金同等物の期首残高	5,353,344	4,293,627
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,538,336	5,224,025

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,639,281	471,255	4,110,536
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	257	257
計	3,639,281	471,513	4,110,794
セグメント利益	668,084	16,758	684,843

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	684,843
セグメント間取引消去	13,504
全社費用(注)	△330,291
四半期連結損益計算書の営業利益	368,057

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	4,356,300	443,362	4,799,663
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,780	194,463	197,243
計	4,359,080	637,826	4,996,906
セグメント利益	767,603	72,888	840,492

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	840,492
セグメント間取引消去	△38,215
全社費用(注)	△264,210
四半期連結損益計算書の営業利益	538,066

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。